

記述式問題

問 宗教や宗教文化について触れたマスメディアの報道や SNS 上の意見には、基本的ききわめて不適切あるいは間違っただものがある。次の A～E はその例である。このうちから 2 つを選んで、どのような点で適切でないのか、どのように記述したら適切になるかについて述べなさい。一般的抽象的な言い方ではなく、具体的な例をあげながら、全体で 800 字以上 1,000 字程度で自分の考えをまとめなさい。

各解答文の最初に、必ず選んだ意見の記号を書くこと。また 2 つの解答の字数の割合には多少偏りがあってもかまわない。

*下書きに WORD など文書作成ソフトを用いて、字数のカウントや一時保存に用いてもかまわない。

- A キリスト教やイスラム教を国教としている国々においては、国教以外の宗教を信じたり実践したりすることには強い制約があるのが通例である。
- B 食の戒律が厳しい宗教を信じている人たちが参加するような国際会議や国際的イベントでは、戒律にそむかないような食事を用意する手段がないので、日本ではこうした場に食を用意することを避ける傾向が強まっている。
- C 国外において宗教施設に入るときは、それぞれの宗教で禁じられている服装がないか注意すべきだが、日常生活においては服装についてとくに注意する必要はない。
- D 日本では公立の学校で特定の宗教の儀礼や教えについて学ばせることを禁じているが、これは世界的にも常にあてはまることである。
- E カルト問題が起こる国は限られており、日本や米国以外では、ほとんど見られない。